

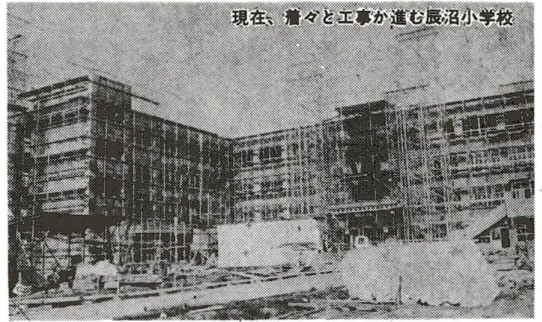


昭和52年度足立区財政状況(上半期)の公表から

限られた財源を有効に

豊かな施設づくりを

本区財政の実態を区民のみなさんに正しく理解していただき、より一層のご協力を...



現在、着々と工事が進む長沼小学校

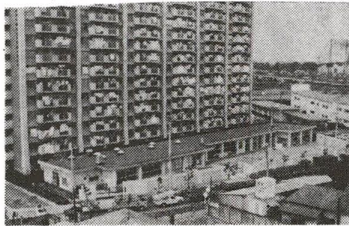
昭和52年度 予算の執行状況

一般会計

昭和52年度予算は、「限られた財源とその効率的運用」という課題をかかえ、区政五本の柱を堅持しつつ、厳しい内部努力を...

万7千円が収入され、収入率43.3%、歳出では256億7,020万9千円、39.3%支出しています。

科目別収支状況は、表-1、表-2、図-1、図-2に示すとおりです。



この水神橋保育園の、建設費の一部は国民年金特別融資によるものです。

歳入歳出予算の執行状況

予算の執行状況をみると、予算現額652億6,604万4千円に対し、歳入で282億7,923

表-1 昭和52年度一般会計歳入予算執行状況 52.9.30現在

Table with columns: 科目(款), 予算現額, 収入額, 収入率. Rows include 特別区税, 地方譲与税, etc.

表-2 昭和52年度一般会計歳出予算執行状況 52.9.30現在

Table with columns: 科目(款), 予算現額, 支出額, 支出率. Rows include 議会費, 総務費, 民生費, etc.

図-1 昭和52年度一般会計予算現額と構成比(52.9.30現在)

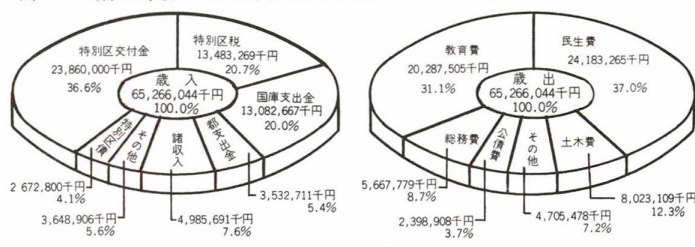
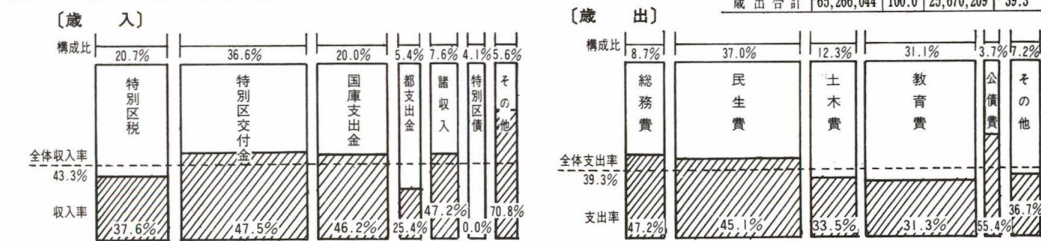


図-2 昭和52年度一般会計予算執行状況(52.9.30現在)



財産、公債および一時借入金

区有財産

昭和52年9月30日現在で区が所有している財産は、下表のとおり総額1,021億3,957万9千円です。

Table showing assets: 公有財産 (土地建物, 構築物, etc.), 基金, 物品.

公債

昭和52年9月30日現在における公債の総額は、142億6,782万円で、その内訳は次のとおりです。

民生債 19億2,020万0千円

環境衛生債 5億9,990万0千円
土木債 26億8,954万0千円
教育債 90億5,818万0千円

一時借入金

年度の途中において、一時的に支払資金の不足が見込まれるとき、その不足を補うために市中銀行などから借り入れる資金です。

本区においては、一般会計で15億円、国民健康保険特別会計で5億円を限度として借り入れることができますが、昭和52年9月30日までの上半期においては、借り入れの実績はありませんでした。

繰越予算の執行状況

繰越明許費執行状況(52.9.30現在)

Table with columns: 科目(款), 予算額, 支出額, 支出率. Rows include 民生費, 土木費, 教育費.

昭和51年度予算のうち、昭和52年度に繰り越された予算(昭和51年度繰越明許費)

は7事業2億4,356万8千円あり、その執行状況は前表のとおりです。

東京都執行委任予算

この予算は、都の事務事業の一部を、都知事から区が委任を受けて執行しているものです。

そのおもな内容は、区立小・中学校教職員の給与費、失業対策事業費、母子福祉資金貸付金などで、昭和52年9月30日現在の執行委任額および執行状況は次のとおりです。

執行委任額および執行状況(52.9.30現在)

Table with columns: 科目, 執行委任額, 支出額, 支出率. Rows include 一般会計, 民生費, 労働費, etc.

国民健康保険特別会計

この会計は、被保険者が負担する保険料と国および都の支出金などを財源として、療養給付や高額療養費などの保険給付および保健施設の運営などを行なっていますが、本年度は保養所の建設に着手しました。

昭和52年9月30日現在の予算額は、124億518万円で、前年同期にくらべ29億9,486万円の増、伸び率は31.8%となっております。

予算の執行状況は、歳入で51億598万6千円が収入され、収入率41.2%、歳出では38億5,268万5千円、31.1%支出しています。

用地特別会計

住区施設(児童館・老人館・集会所)、児童遊園、保育園などの公共施設建設用地を取得するための会計です。

昭和52年9月30日現在の予算額は2億50万円で、前年同期と同額であり、予算の執行状況は、1億1,492万4千円が収入され、収入率57.3%、支出額は1億675万9千円、支出率53.2%となっております。

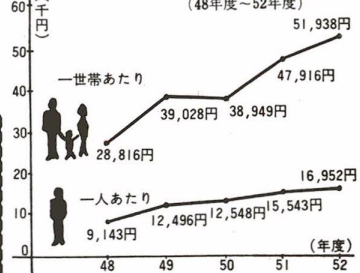
区民負担の概況

昭和52年9月30日現在の特別区民税の区民負担額の概況および推移は、次のとおりです。

Table showing trends in district resident tax burden from 1948 to 1952, including per capita and per household figures.

(注) 区民税調定額は9月末日現在、世帯、人口は足立区特別区人口調査による賦課期日(1月1日)現在数である。

区民税負担のうつつかり(48年度~52年度)



あなたの区税1,000円の内訳(52.9.30現在)

Table showing the breakdown of 1,000 yen of district tax into various categories like council fees, general services, etc.

\*区税、特別区交付金、繰越金等から計算したものと

# 昭和51年度足立区

## 歳入歳出決算のあらまし

昭和51年度各会計の執行状況につきましては、前回の昭和52年3月31日現在で公表しましたが、その後2か月の出納整理期間を経過し、この程まとめ、11月に開かれた区議会第4回定例会で承認されました。その概要についてお知らせします。

昭和51年度決算概要

会計	歳入			歳出		
	予算現額	収入済額	収入率	予算現額	支出済額	支出率
一般会計	58,339,005	58,753,360	100.7	58,339,005	57,608,519	98.7
国民健康保険特別会計	10,508,902	10,111,294	96.2	10,508,902	10,016,982	95.3
用地特別会計	202,434	202,388	100.0	202,434	192,639	95.2
合計	69,050,341	69,067,042	100.0	69,050,341	67,818,140	98.2

### 一般会計

一般会計の歳入決算額は587億5,336万円、歳出決算額は576億851万9千円で歳入歳出との差額11億4,484万1千円は次年度へ繰り越しとなりました。このうち2億4,356万8千円は、水神橋保育園(仮称)建設、公共下水道枝線工事、五反野小学校体育館建設および第六中学校体育館建設の繰越明許費(昭和52年度に執行する)です。

昭和51年度一般会計決算額対前年度比較

区分	昭和51年度		昭和50年度		比較増(Δ)減	
	千円	%	千円	%	金額	率
歳入決算額	58,753,360	111.6	52,633,919	100.0	6,119,441	11.6
歳出決算額	57,608,519	12.3	51,276,762	100.0	6,331,757	12.3
歳入歳出差引額	1,144,841	15.6	1,357,157	100.0	Δ 212,316	15.6
繰越金	243,568	55.8	551,334	100.0	Δ 307,766	55.8
実質収支額(一般繰越金)	901,273	11.8	805,823	100.0	95,450	11.8

#### 1歳入

歳入の決算額は587億5,336万円で、昭和50年度の決算と比較しますと、61億1,944万1千円、11.6%の増となり、前年度の伸び15.9%を4.3%下まわりました。

まず区財源のなかで最も大きな比重を占める特別区交付金は、224億346万6千円で前年度の209億3,472万2千円にくらべ、14億6,874万4千円、7.0%の増となり、歳入全体に占める割合は38.1%で前年度の39.8%を1.7%下まわりました。

また特別区税は116億8,809万6千円で前年度の96億2,942万2千円にくらべ20億5,867万4千円、21.4%の増となり、歳入全体に占める割合は19.9%で前年度の18.3%にくらべ1.6%上まわりました。

国庫支出金は111億1,239万円で前年度にくらべ19億4,266万6千円、21.2%の増で、歳入全体に占める割合は18.9%で前年度より1.5%上まわりました。

#### 2歳出

歳出の決算額は576億851万9千円で、昭和50年度の決算額と比較しますと63億3,175万7千円、12.3%の増で、前年度の伸び17.7%を5.4%下まわりました。予算に対する執行率は98.7%となっています。

科目別に見てみますと第1位民生費の決算額が、199億6,356万5千円で、歳出全体の34.7%を占めており、前年度と比較して37億7,571万円、23.3%の伸びとなっております。この事業内容は、生活保護経費、竹の塚センター(仮称)建設、東伊興児童館(仮称)建設、児童館・老人館建設、保育園建設および児童、老人、身体障害者等の福祉対策経費です。

ついで構成比の高いのは教育費で26.8%、決算額は154億4,802万6千円、前年度と比較して15億2,056万7千円、10.9%の増です。事業内容は、校舎新増築、体育館建設、プール建設等学校施設整備、教育扶助経費および社会教育等の経費です。第3位総務費

の決算額は80億8,454万6千円で全体の14.0%を占め、前年度と比較して5億4,426万8千円、6.3%の減となっております。

第4位土木費は道路の拡幅、新設、路面側溝改良補修、側溝新設改良、公共溝渠改良、公共下水道枝線工事等の経費で、決算額は79億8,890万1千円で7億5,165万1千円、10.4%の増となっております。

以上4つの科目の決算額をあわせると全体の89.4%を占め、残りが環境衛生費(5.4%)、公債費(4.0%)、議会費(0.8%)、産業経済費(0.4%)の順となっております。

昭和51年度一般会計決算(歳入)

科目	予算現額	収入済額		収入率
		金額	構成比	
1 特別区税	11,550,913	11,688,096	19.9	101.2
2 自動車重量課税	317,622	298,697	0.5	94.0
3 自動車取得税交付金	756,019	686,837	1.2	90.8
4 交通安全対策交付金	5,887	95,887	0.2	100.0
5 特別区交付金	21,964,371	22,403,466	38.1	102.0
6 分担金及び負担金	497,720	490,963	0.8	98.6
7 使用料及び手数料	297,654	306,926	0.5	103.1
8 国庫支出金	11,160,024	11,112,390	18.9	99.6
9 都支出金	2,807,929	2,800,462	4.8	99.7
10 財産収入	113,735	114,865	0.2	101.0
11 寄附金	95,892	114,728	0.2	119.6
12 繰入金	1,318,535	1,319,235	2.2	100.1
13 繰越金	1,357,156	1,357,157	2.3	100.0
14 諸収入	4,064,426	4,046,517	6.9	99.6
15 特別区債	1,830,999	1,804,177	3.1	98.5
16 地方道路課税	110,123	112,957	0.2	102.6
歳入合計	58,339,005	58,753,360	100.0	100.7

#### (歳出)

科目	予算現額	支出済額		支出率
		金額	構成比	
1 議会費	449,860	444,302	0.8	98.8
2 総務費	8,156,958	8,084,546	14.0	99.1
3 民生費	20,128,807	19,963,565	34.7	99.2
4 産業経済費	228,172	224,995	0.4	98.6
5 環境衛生費	3,208,514	3,135,628	5.4	97.7
6 土木費	8,251,876	7,988,901	13.9	96.8
7 教育費	15,574,332	15,448,026	26.8	99.2
8 公債費	2,314,054	2,313,967	4.0	100.0
9 諸支出金	4,589	4,589	0.0	100.0
10 子備	21,843	0	0	0
歳出合計	58,339,005	57,608,519	100.0	98.7

### 国民健康保険特別会計

国民健康保険特別会計の歳入決算額は101億1,129万4千円、歳出決算額は100億1,698万2千円で、歳入歳出との差額9,431万1千円は次年度へ繰り越しとなりました。

昭和51年度国民健康保険特別会計決算

科目	予算現額	収入済額		収入率
		金額	構成比	
1 国民健康保険料	2,396,424	2,466,557	24.4	102.9
2 一部負担金	1	0	0.0	0.0
3 使用料及び手数料	2	20	0.0	1000.0
4 国庫支出金	5,731,247	5,803,336	57.4	101.3
5 都支出金	2,210,884	1,588,749	15.7	71.9
6 財産収入	14,027	14,026	0.1	100.0
7 繰越金	105,117	157,247	1.6	149.6
8 諸収入	51,200	81,359	0.8	158.9
歳入合計	10,508,902	10,111,294	100.0	96.2

歳入は前年度と比較して16億3,426万3千円、19.3%の増、歳出は前年度とくらべ16億9,719万8千円、20.4%の増となっています。

歳入歳出の科目別決算状況は、次のとおりです。

昭和51年度国民健康保険特別会計決算(歳入)

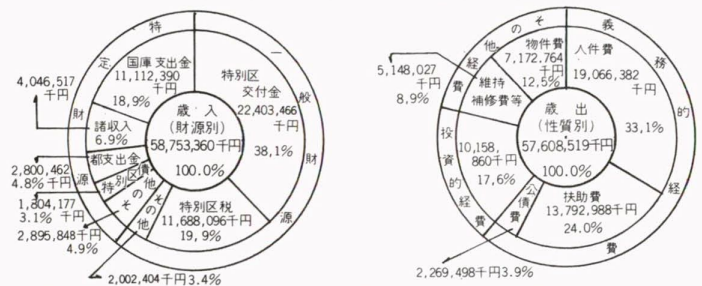
科目	予算現額	支出済額		支出率
		金額	構成比	
1 総務費	374,269	359,935	3.6	96.2
2 保険給付費	9,738,945	9,515,363	95.0	97.7
3 保健施設費	115,822	113,832	1.1	98.3
4 基金積立金	14,027	14,026	0.2	100.0
5 諸支出金	15,839	13,826	0.1	87.3
6 子備費	250,000	0	0.0	0.0
歳出合計	10,508,902	10,016,982	100.0	95.3

歳入合計 690億6,704万円

歳出合計 678億1,814万円

差引額 12億4,890万円

昭和51年度一般会計決算の財源別性質別内訳



なお、昭和51年度に執行された一般会計の主な事業は、次のとおりです。

- ◆生活環境の整備……………45億2,922万円
  - ガードレール設置等交通安全対策 1億1,774万円
  - 保健センター(仮称)建設(設計委託) 1,167万円
  - 感染症等予防対策 2億5,468万円
  - 母子保健対策 1億412万円
  - 道路整備等 14億9,304万円
  - 公共溝渠改良 3億6,792万円
  - 公共下水道工事 13億5,645万円
  - 排水場新設・整備 2億1,539万円
  - 街路灯新設・改良 7,760万円
  - 公園新設・改良 2億9,050万円
  - 休日診療 2,377万円
  - 私道整備助成 5,798万円
- ◆青少年の健全育成……………63億2,699万円
  - 小・中学校校舎新増築 21億4,464万円
  - 小・中学校プール建設 4億2,011万円
  - 小・中学校体育館建設 3億3,763万円
  - 小学校校地購入 3億6,805万円
  - 小・中学校教室のガス暖房化 2億3,238万円
  - 児童遊園新設・改良 1,984万円
  - 学校開放 1,754万円
  - 児童・生徒の就学扶助 11億4,925万円
  - 学校給食費補助 7,882万円
  - 児童・生徒等の保健対策 1億4,213万円
  - 私立幼稚園児等保護者負担軽減 4億1,758万円
  - 公私立幼稚園就園奨励 1億7,842万円
  - 青少年問題対策、青少年教育の振興 3,809万円
  - 体育施設整備 5,246万円
  - 総合体育館建設資金積立金 12億1,620万円
  - 庁舎建設資金積立金 2億0万円
  - 特別区債の元利償還 23億1,397万円
  - 開発公社業務委託 14億4,206万円
- ◆社会福祉の充実……………128億3,008万円
  - 心身障害者(児)の福祉充実 1億5,569万円
  - 老人福祉の充実 10億8,951万円
  - 児童福祉の充実 12億2,744万円
  - 保育園等福祉施設の建設整備 4億258万円
  - 生活保護等扶助 98億8,463万円
  - 生業資金等貸付 5,839万円
  - 難病患者福祉手当支給 742万円
  - ◆公害防止と緑化推進……………4億6,056万円
    - 公害健康被害補償事業 3億1,079万円
    - 環境整備資金貸付 997万円
    - 学校、公園等施設の植樹 8,564万円
    - さくら植樹 713万円
    - 苗木の配布 419万円
    - 公害防止施設整備資金の利子補給等 649万円
  - ◆大震災火災対策……………6,528万円
    - 防災用貯水槽設置 1,990万円
    - 飲料水用ろ過機購入 348万円
    - 地域配備等消火器品詰替 1,003万円
    - 防災組織の育成 2,146万円
    - 災害演習 283万円
    - 災害用備蓄物資購入 311万円
  - ◆その他……………56億5,737万円
    - 中小企業融資 1,040万円
    - 同和対策事業 2,156万円
    - 広報・広聴の充実 6,968万円
    - 消費者対策 2,039万円
    - 区民農園設置運営 220万円
    - 区民保養所の運営 1億1,139万円
    - 公共施設建設資金積立金 12億1,620万円
    - 庁舎建設資金積立金 2億0万円
    - 特別区債の元利償還 23億1,397万円
    - 開発公社業務委託 14億4,206万円

### 用地特別会計

用地特別会計の歳入決算額は2億238万8千円、歳出決算額は1億9,263万9千円で、歳入歳出との差額974万9千円は次年度へ繰り越しとなりました。歳入は前年度とくらべ206万6千円、1.0%の増、歳出は前年度とくらべ183万3千円、1.0%の増となっております。

昭和51年度用地特別会計決算

科目	予算現額	収入済額		収入率
		金額	構成比	
1 財源収入	189,818	189,819	93.8	100.0
2 繰越金	9,516	9,516	4.7	100.0
3 諸収入	3,100	3,053	1.5	98.5
歳入合計	202,434	202,388	100.0	100.0

科目	予算現額	支出済額		支出率
		金額	構成比	
1 用地費	199,714	189,966	98.6	95.1
2 諸支出金	2,720	2,673	1.4	98.3
歳出合計	202,434	192,639	100.0	95.2

